

一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会
プライマリ・ケア認定薬剤師更新時の事例報告（活動報告を含む）に関する説明
2016年（2017年6月2日追加版）

プライマリ・ケア認定薬剤師要綱 細則 第3章 認定薬剤師の更新（認定更新の審査） 第9条2事例の報告について説明いたします。

第9条2に記載されている事例報告（活動報告を含む）は、指定の書式を用いて下さい。プライマリ・ケア認定薬剤師の更新には、5事例の報告書（活動報告を含む）が必要です。

事例報告（活動報告を含む）は下記の構成・内容・領域などに注意して、指定の書式を用いて作成して下さい。

構成

1. 記述量 A4 2枚が基準です。
2. 文体 誤字や脱字がないか、適切な句読点が使われ、表記や文体（～だ、～です）の統一などが適切か注意して下さい。
3. 論理的整合性 全体の論旨が通っているか注意して下さい。
4. 引用 適切な文献・資料を十分に調査・収集し、表記して下さい。

内容

1. その事例を選んだ理由 : 社会的背景あるいは個人的背景を下に、事例の選択理由が提示されているか注意して下さい。
2. 実践した具体的内容 : 医学的・薬学的に妥当な内容が記述されているか、研究や教育、組織運営などで使われる専門用語の使い方、フレームワークの援用が妥当であるか注意して下さい。
3. プライマリ・ケアに関する考察 : 独断や知識不足に基づく飛躍や見落としがないか注意して下さい。また、振り返り 多面的な要素で、事例の分析ができているか、また課題が具体的に提示されているか注意して下さい。

領域

1. 領域 事例の報告書（活動報告を含む）の課題は、細則第1条2に定める必須領域AからJとします。
2. 必須の報告 認定薬剤師の更新に必要な5事例の報告書（活動報告を含む）のうち、細則第1条2に定める必須領域AからJのうち、下記4領域から2領域を選択してそれぞれ報告書を作成して下さい。
D：プライマリ・ケアにおける薬物治療（EBM、ガイドライン、緩和ケア などを含む）
E：生活習慣指導
G：在宅ケア
J：地域連携・チーム医療
3. 他の報告 事例の報告書（活動報告を含む）の課題は、細則第1条2に定める必須領域AからJの中から3つ選んでそれぞれ報告書を作成して下さい。

参考

1. 書籍 日本プライマリ・ケア連合学会 基本研修ハンドブック、日本プライマリ・ケア連合学会編、南山堂、2012年9月第1版発行
2. HP 日本プライマリ・ケア連合学会 家庭医療専門医制度
※ポートフォリオ事例報告書の評価基準について <http://www.primary-care.or.jp/nintei/index.html>

【追加】（2017年6月2日版）

プライマリ・ケア認定薬剤師要綱 細則 第3章 認定薬剤師の更新（認定更新の審査） 第9条2事例の報告について、外部評価者の負担を軽減するために、当該委員会の委員と協力委員に意見を求めることがあります。委員と協力委員の報告により下記の要点に当てはまる場合は、委員会は報告書の内容に関係なく、申請者に修正・再提出を求めることがあります。

要点

1. 記述量 記述量が1ページ半にも満たないもの。
2. 文体 誤字や脱字がないか、適切な句読点が使われ、表記や文体（～だ、～です）などの統一性がないもの。
3. 個人情報特定できる記載があるもの。
4. 委員会が修正・再提出を必要と認めたもの。